

♪ 2019年度 **poco a poco** ♪

Nr. 1 2019年4月11日(木) 文責：プファイラー辰巳

入学・進級おめでとう！

ドイツの春です！ 冬の眠りから覚めた動植物が一齐に活動し始め、木々の緑や色とりどりのお花が、景色を飾り始めました。生命の息吹が感じられる今日この頃、フランクフルト日本人国際学校でも、いよいよ新しい学年が始まりました。

新しい教室、新しい先生、新しいお友達との出会いの日を元気に迎えられたことと思います。新学年の始めに当たり、みなさん、自分の新しい目標をしっかりと立てていることでしょうか。今の気持ちを忘れずに、ハツラツと元気いっぱい、充実した学校生活を送ってほしいと願っています。今年度も、どうぞよろしくお願いいたします。

音楽室で、みなさんと大きな声で歌ったり、楽器を演奏したりするのもとても楽しみにしています。



本年度の音楽科担当

小学部2、4、5年、中学部1年生・・・ヴィルー俊山先生
小学部1、3、6年生・中学部2、3年生・・・プファイラー辰巳
どうぞよろしくお願いいたします！！

poco a poco (ポコ ア ポコ) の意味・・・

イタリア語です。音楽用語としても楽譜の中で使用されます。「少しずつ 少しずつ」という意味があります。楽譜の中では、クレシェンド(だんだん音を大きくする)やアツチェランド(だんだん速く)などの記号と合わせて用いられることが多い記号です。

子どもたちと一緒に自分も「少しずつ、少しずつ成長

していきたい」という願いをこめて、音楽科通信の名前とさせていただいております。あせらず、ゆっくり・・・少しずつ、少しずつ・・・確かな歩みで、今年も進んで行きたいものです。毎日の授業を始め、「ミニコンサート」や「音楽鑑賞会」など、今年もできる限り計画・実行していきたいと思っています。みなさんのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

音楽の授業の持ち物は？

＜小学部1・2年生＞

教科書・プリント用ファイル(A4版)、鍵盤ハーモニカ、筆箱

＜小学部3～6年生＞

教科書・プリント用ファイル(A4版)、ソプラノ・リコーダー、筆箱

※3年生は鍵盤ハーモニカも持ってきてください。

＜中学部＞

教科書(「中学生の音楽」と「器楽」)、プリント用ファイル(A4版)、アルト・リコーダー、筆記用具(必要に応じてソプラノ・リコーダー)

※器楽の教科書は3年間を通じて使います。大切にしてください。

- * 持ち物には、必ず記名をお願いします。(ケースだけではなく、楽器本体や部品にもお願いします。)
- * 低学年のみなさんは、「音楽袋」に教科書等の持ち物をまとめて入れておくと、教室移動がしやすくなります。
- * 鍵盤ハーモニカはケースに入っていれば、袋は必要ありません。
- * 忘れ物はしないようにして、授業を気持ちよく始められるようにしましょう！
- * リコーダーや鍵盤ハーモニカを購入する必要がある方は、裏面をご覧ください。

楽器の購入について

本校では、下記の楽器を音楽の時間に使っています。つきましては、まだお持ちでない方は、購入をお願いいたします。(次ページに続く)



<小学部1・2年生>

鍵盤ハーモニカ（鍵盤数 約2オクターブ以上のもの）
日本製ヤマハ以外に、ドイツではホーナー社製のものも購入可能です。（ドイツでは「メロディカ」と呼ばれています）

<小学部3～6年生>

ソプラノ・リコーダー

ジャーマン式でもバロック式でもどちらでもかまいませんが、初心者にはジャーマン式の方が扱いやすい易いでしょう。木製のものは大変高価で、また初心者には扱いにくいので、プラスチック製のものをおすすめします。

※ドイツ語： **Sopran Blockflöte**

German Griff（ジャーマン式）

または Barock Griff（バロック式）

<中学部1～3年生>

アルト・リコーダー

必ずバロック式のものをご購入してください。こちら木製のものは大変高価です。プラスチックにしてください。

※ドイツ語： **Alt Blockflöte** Barock Griff

<市内の楽器店>

Session GmbH : Hanauer Landstrasse 338
60314 Frankfurt
(フランクフルト中心部より車で10分くらい)

Musikhaus Dornbusch : Eschersheimer Landstr.278
60320 Frankfurt
(U1, 2, 3 Dornbusch 駅下車 徒歩すぐ)

